

科目区分	専門基礎分野	科目名	病態診断・治療学	対象学生	第1学年
		単位数(時間数)	1単位(30時間)	学 期	第1学期
担当講師	院内講師				
科目目標	1. 臨床検査、画像による診断を理解する。 2. 放射線による治療の種類と人体に対する放射線の影響および防護の方法を理解する。 3. 麻酔や手術侵襲と生体の変化を理解する。				
授業計画	<p>第1～5回 I 臨床検査:8H (講義)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 臨床検査とその役割 2. 臨床検査の準備 3. 一般検査 4. 血液検査 5. 化学検査 6. 免疫・血清検査 7. ホルモン検査 8. 生理機能検査 <p>第6～7回 II 画像による診断:5H (講義)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. X線診断 2. 血管造影 3. IVR 4. MRI 5. 超音波診断 6. 核医学診断 <p>第8～9回 III 放射線療法:7H(まとめ、試験込) (講義)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人体に対する放射線の影響 2. 放射線治療総論 3. 放射線治療の方法 4. 放射線防護と健康管理 <p>第10～14回 IV 手術療法:8H (講義)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 外科的治療を要する疾患・症状(腫瘍・外傷・熱傷・ショック) 2. 外科的治療を支える分野(麻酔法・呼吸管理・体液管理・栄養管理・輸血療法) 3. 外科的治療の実際(外科的基本手技・低侵襲手術・臓器移植) <p>第15回 まとめ・終了試験</p>				
評価方法	筆記試験				
テキスト	系統看護学講座 別巻 臨床検査 医学書院 系統看護学講座 別巻 臨床放射線医学 医学書院 系統看護学講座 別巻 臨床外科看護学総論 医学書院				
講師からのメッセージ	基本的な臨床検査値の評価、疾病の診断の基本と方法、疾病に対する薬物療法以外の治療、呼吸、循環、体温調整、輸液・輸血管理、採血、呼吸管理、生体機能のモニタリング、緊急度と重症度のアセスメント、救急看護・クリティカルケアの基本、術前からの看護、術中の看護、術後の看護、術後合併症と予防、がん患者の治療と看護、原因と障害の程度のアセスメントと看護、検査・処置を受ける患者への看護、治療を受ける患者への看護、病期や機能障害に応じた看護、国家試験出題基準を確認し学習すること。				